

立憲民主党

The Constitutional Democratic Party of Japan

あべともこニュース

今回のような豪雨が関東を襲ったら避難は？備えは十分か？

◆豪雨災害から学び備えること

西日本の広範な地域を襲った豪雨は、甚大な被害をもたらしました。心からお見舞いを申し上げます。

7月20日現在、死者218名、行方不明11名、重軽傷は364名。住居の全半壊等は4500戸近く、浸水被害は3万4千戸にのぼり、厳しい暑さが追い打ちをかけています。酷暑の中、復旧作業に向かう自治体職員やボランティアの活動に敬意を表します。

今回の豪雨が人口密集地である関東一円を襲っていても不思議はありません。電気やガスに加え、水道管破損や浄水場の冠水により、ライフラインの途絶が首都圏で起こった場合の備えは、万全ではありません。行政も市民も、他人事ではありません。

東日本大震災からの教訓も踏まえて、政治の力が不可欠です。

◆複合災害の発生。その時、原発は？

阿部とも子が事務局長を務める議員連盟「原発ゼロの会」は、国会最終日に政府に「原子力防災の抜本是正」を申し入れました。

原発事故の際、政府は、すぐに避難ができない高齢者や障害者などの避難弱者には「屋内退避」を求めています。ところが、被ばくを避ける対策を行った施設を調べると、原発から30km圏内の17道府県59市町村にある257施設の4分の1が、土砂や浸水や津波の「危険区域」に建っていたのです。

再稼働を始めた伊方原発周辺では10中9施設が危険区域でした。人命を重視しているとは到底思えません。

複合災害における原子力防災の抜本是正を求め、今回の豪雨によって施設やモリタリングポスト、さらには避難路が被災したケースはないか、調査して公開するよう要請しました。

◆参院でも強行採決の「賭博」解禁法

森友加計学園を巡り噴出し続けた嘘と改ざんを放置したまま、衆院では与党は野党が提出した内閣不信任案に反対、否決。気象庁が異例の豪雨予測を発表した夜、閣僚達が酒席を設けて対応が遅れたことにもおとがめなし。

一方、参院ではカジノ法案を強行採決。定数6増法案も全くの国民不在。

国会は閉じていても、闘いは続きます。



7月20日、中川雅治大臣室で原子力防災の抜本改正を申し入れ。公務を理由に大臣は姿を現さず。



衆議院議員あべともこプロフィール

神奈川12区（藤沢市・寒川町）
当選7回、東京大学医学部卒業、
小児科医、あべともこどもクリニック（湘南台）理事長
現在、内閣委員会筆頭理事・予算委員会委員



https://twitter.com/abe_tomoko



<https://www.facebook.com/abetomoko.jp>

あべともこ 検索

あべともこと共に歩む会後援会入会のご案内及びボランティアスタッフ募集中！
特定の企業や団体などに依存しないあべともこの活動は、後援会の年会費やカンパによって支えられています。あべともこの活動にご支援頂ける方は、お気軽に事務所にお問い合わせください。

立憲民主党神奈川県連
〒231-0012
横浜市中区相生町 4-69-4F
TEL 045-228-8591
FAX 045-228-8592